

addSound

アド・サウンド AS-01K

取り扱い説明書

25.3.24 Z9-30-2018/W

○お問い合わせ

addSound AS-01Kモデルは、株式会社アド・サウンドが総販売元として取り扱いをしております。

商品の不具合や操作に関するお問い合わせは以下にお願いいたします。

ウェブサイトお問い合わせコーナーまたはメールでのみのお問い合わせとなります。ご了承ください。

ご返信には数日かかる場合がございますのでこちらも合わせて事前にご了承ください。

ウェブサイト <https://www.addsound.jp>

メールアドレス info@tk-kijima.co.jp

専用アプリのダウンロードは右記QRコードをご利用ください。

(または“addsound”で検索してください)



AppStore

GooglePlay

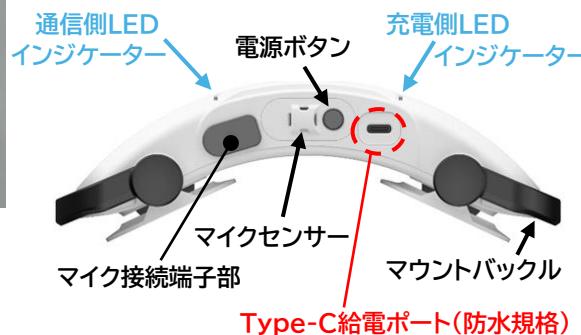
○注意事項です。以下の注意をよくお読みになり、ご理解の上、ご使用ください。

- 他通信機器に影響があるような場所でのご使用はお止めください。
- 安全のためにスマートホンのボリュームは上げすぎず、周りの音が確認できる音量に設定してください。
- addSound 本体を持ってヘルメットを持ち運ばないでください。
本体やマウントプレート・マウントバックルに破損が生じ、走行中に落下する危険があります。
- addSound 本体の分解・改造・ご自身での修理は絶対に行わないでください。
防水性能が維持できなくなるなど、動作不良の原因となります。
- 骨伝導タイプのスピーカーを採用しているため、ヘルメットに振動を伝える仕組み上、ヘルメットの塗膜に微細な影響を与える場合がございます。予めご了承ください。
- 再生時間は、骨伝導スピーカーの特性上、気温・音量設定状態・風の強さなどで大きく変動します。
あくまで弊社仕様は参考のみとしてください。連続再生時間 約5~18時間。
- 運転中のご使用に関しましては、事前に各自治体の法律条例などをよくご確認ください。
- 本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。日本国外でのご使用はお止めください。
- 無線機器の性質上、接続するスマートホンや音楽プレーヤー、ナビゲーションとの相性により、接続ができない、あるいは接続できても正しく動作しないことがあります。予めご了承ください。
- お客様の誤ったお取り付けやお取り扱いが原因での事故や破損、故障は保証対象外となりますので、予めご了承ください。
- 本機にはマイクを装備しておりません。通話の為には別売のアドサウンド専用マイクが必要です。外箱確認。
- Bluetooth®は米国 Bluetooth SIG, INCの登録商標です。



同梱品

- A: アド・サウンド本体 × 1
B: マウントプレート(組付済) × 2
C: エキサイタースペーサー × 4
エキサイタースペーサーは別紙で説明



01. 取り付け方法

addSound は 3M 社の強力な両面テープで固定します。

正しく取り付けできていないと、音質の低下や、場合によっては外れて落下破損の恐れがあります。

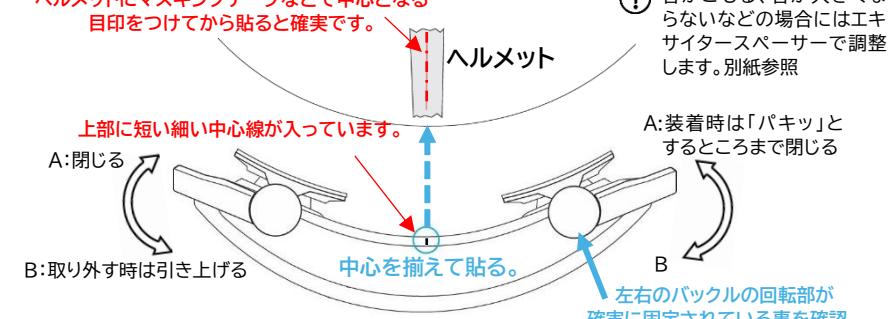
必ず手順に従った方法で取り付けてください。

- マウントプレートを貼り付ける前に、必ずアルコールなどでヘルメット表面の脱脂を行ってください。
- 本体にマウントプレートを取り付けたまゝ、一度ヘルメットにあてがい左右のバランスを確認してください。
- プレートの両面テープの保護シートを剥がして、ヘルメット後部の中心に貼付けます。(図を参照のこと)
- addSound 本体両側のマウントバックルを一度引き上げ、再度回転部がマウントプレートの上下の突起に入って止まる位置を必ず目で確認してください。
- addSound 本体をヘルメットから取り外し、残ったマウントプレートをヘルメットへ確実に押し当てる。

△注意 貼付け後、必ず24時間放置してください。これにより、両面テープの接着力が確実になります。

- 本体をヘルメットへ装着する際はマウントプレートの突起部に回転部が引っ掛かっていることを確認の上、マウントバックルを閉じてください。(左右の上下部をよく確認してください。)

ヘルメットにマスキングテープなどで中心となる
目印をつけてから貼ると確実です。



02. 充電方法

充電はスマートホン用の USB 充電器と USB Type-Cケーブルを使って充電してください。

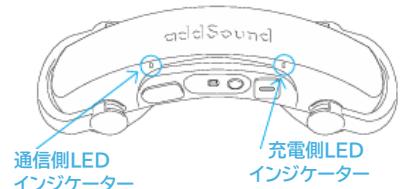
充電中は充電側インジケーターが点灯します。

約 2 時間で充電完了となります。充電状態によってはそれ以上かかる場合があります。

充電が終わったら充電インジケーターが消灯します。
直ちに充電ケーブルを外してください。

内蔵バッテリー: リチウムポリマー 3.7v 1000mAh
充電に必要な電力: 5V0.5A 以上の安定充電器

① addSound は充電しながらの使用が可能です。
また、AS-01K は防水Type-C ポートの採用により防水キャップが不要となりました。



通信 LED (本体左側)

赤 LED 点灯

(充電が終わると消灯)

USB からの充電中

■ 青色 LED が 5 秒毎に 1 回点滅

スマートホン接続中

■ 青色 LED が 5 秒毎に 2 回点滅

ペアリング待ち

■ 青 / ■ 赤 LED が
1 秒間隔で交互に点滅

△注意 100 円ショップなどの格安充電器・モバイルバッテリーの場合は、きちんと USB 規格に基づいた電流制御ができていない商品が見受けられます。

この場合、充電し過ぎによるバッテリーの破損・発火・爆発の危険がありますので、必ず携帯電話メーカーもしくはそれに準じた一般電機メーカーのものをご使用ください。

03.電源操作・スマートホン操作

- addSound の基本操作は本体下部の電源ボタン 1 つのみとなります。
- ⚠ 対応する機器はBluetooth® 4.2 以上を搭載するスマートホン(iOS・Android)機のみとなります。
その他の音楽プレーヤーやナビゲーションシステムは動作保証対象外となりますのでご注意ください。
- ・ addSound の電源オン
電源ボタンを 2 秒以上の長押しをするとビープ音とともに起動します。
 - ・ペアリング方法
ご購入後、初めて電源を入れた際は、自動的にペアリングモードが起動します。
通常は電源オフの状態から電源ボタンを 4 秒以上長押しすることでペアリングモードが起動します。
(ビープ音が鳴り、ペアリングモードが起動後、通信側インジケーターが青/赤交互に点滅し待機中であること示します。)
お手持ちのスマートホンの Bluetooth® 設定から「 addSound-xxxx 」を選択してペアリングしてください。
(xxxx は 4 桁の英数字、商品ごとに異なります)ペアリングが完了するとビープ音でお知らせします。
ペアリング情報は 8 台まで記憶可能です。一度ペアリングを行えば、以降は起動時に自動的に通信接続します。
通信接続が完了した場合にもビープ音でお知らせします。
 - ① マルチペアリング対応なので、同時に 2 台のスマートホンと接続し使用することが可能です。
接続の優先は、一番最後に設定を行った機種から順番に通信接続されます。(2 台まで)
 - ・ addSound の電源オフ(手動)
起動中に電源ボタンを長押し(ビープ音が鳴るまで)することで電源がオフになります。(約 2 秒)
 - ・自動電源オフ機能
3 分間静置(加速度センサーが動きを感じていない時間)された場合には、自動的に電源をオフにします。
これはヘルメットをかぶった状態であっても、動かすことをしている場合には機能が作動します。
(addSound アプリの設定でこの自動オフ機能は停止することができます。)
また、起動中にヘルメットを逆さまにした場合にも自動的に電源をオフにします。
この機能は起動後 1 分以内には作動しません。なお、逆さまオフ機能は停止できません。
- ⚠ パッテリー残量が少なくなると、1 分おきに 2 回ビープ音が鳴ります。その時は使用を停止し充電してください。

04. 自動音量調節機能

- 音量調整は addSound がすべて自動で行いますので、操作は必要ありません。
例えば、信号待ちなど停止中は音量が小さく、走行中は速度に合わせて音量が大きくなります。
addSound の自動音量調整はスマートホン自体の音量調整とは独立して機能します。
お好みの音量にするには、まず停止時に周りの音が聞こえる程度の音量にしてください。
走り始めて音量が上がったときに音量が大きすぎる場合はスマートホン自体の音量を下げて適切な音量になるように調整してください。
また、スマートホン用 addSound アプリを使うと、自動音量変化が 3 段階で調整できます。
AppStore 又は GooglePlay からアプリをダウンロードし、お好みで変更してください。

05. 防水機能

- addSound は IPx5 相当の防水機能を持っています。
通常の雨天時でのご利用が可能です(台風など強雨の際はご利用をお止めください)。
ただし、マイクキャップが外れている時は防水機能の保証ができません。
ご使用時には必ずマイクキャップがきちんとついているかご確認ください。
AS-01K モデルは Type-C ポートが防水規格の為キャップが不要となりました。
- ⚠ 別売マイクを使用する時は必ず簡易防滴アダプターを取付けて下さい。
また悪天候時にはご使用をお止めください。

06. ジェスチャーコマンド入力

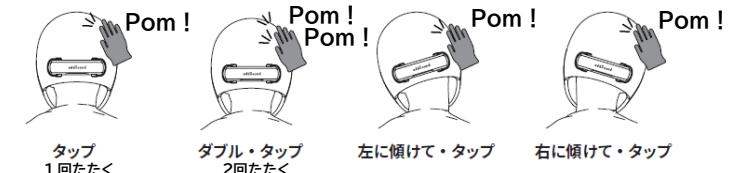
- addSound が装着されたヘルメットをタップ(手のひらで叩く)する事で addSound への指示が可能です。
- ・タップ指示方法
タップ操作には、1 回タップと 2 回タップがあります。(操作を認識するとビープ音が鳴ります。)
2 回タップの場合、タップの間隔が早すぎると 1 回として認識してしまうため、ゆっくり 2 回叩いてください。
 - ① ゲーで叩くよりパーで叩いたほうが反応しやすいです。

- ・タップ感度調整
スマートホン用 addSound アプリの設定でタップ感度を 3 段階で調整できます。
タップ操作がうまく反応しない場合は、感度を強めに調節してください。

⚠ 注意 走行中にタップ操作を行うのは片手運転となり、大変危険です。必ず停止中に行ってください。

07. タップ操作

- ・「音楽」の再生/停止の操作
スマートホンと Bluetooth® 接続することで、お好みの音楽アプリを利用することができます。
ただし、初めて接続した場合は、ご利用のアプリで音楽再生操作をする必要があります。
音楽を再生 /停止するには、ヘルメットの addSound の近くをポンと一回手のひらで叩いてください。
タップごとに再生と停止を切り替えることができます(操作の度にビープ音が鳴ります)。
叩く力や場所はヘルメット毎に異なりますので、ご使用のヘルメットで事前に強さ・位置をご確認ください。
- ・「電話」の受話・切断の操作
別売のアドサウンド専用マイクを装着してください。
音楽の再生中・停止中に関わらず、電話がかかってきた時には 1 回タップする事で通話を開始できます。
通話拒否する場合は 2 回タップしてください。通話中の電話を切るときは 1 回タップしてください。
- ・「音声アシスタント」の操作
音楽の再生中・停止中に関わらず、2 回タップでスマートホンの音声アシスタント(Siri、Google アシスタント)を起動できます。追加の音声入力は再度 2 回タップしてください。
また、音声アシスタントを止める場合は 1 回タップしてください。



	曲の再生▶/停止■	—	曲戻し◀	曲送り▶
	通話 開始/終了	着信拒否 ×	自分の音声 ミュートの 開始/解除	自分の音声 ミュートの 開始/解除
	音声アシスタント Off	音声アシスタント On	—	—

08. その他の操作方法は addSound ホームページでご確認ください。

保証書 (保証期間 ご購入日より 1 年)					
品名	アド・サウンド AS-01K	シリアルNo.		ご購入日	年 月 日
お客様:お名前	ご住所 〒 -				
TEL ()					
販売店:店名	ご住所 〒 -				
TEL ()					

レシートコピー

商品シリアルNo.はスマートホンから確認できるバージョン情報記載の
Bluetooth® アドレスを代用でご記入ください。
本製品はリチウムポリマー電池を使用しています。
バッテリーの交換は有償にて対応させていただきます。

addSound
モーターレク総合開発メーカー
株式会社 キジマ
for your bike life
www.tk-kijima.co.jp